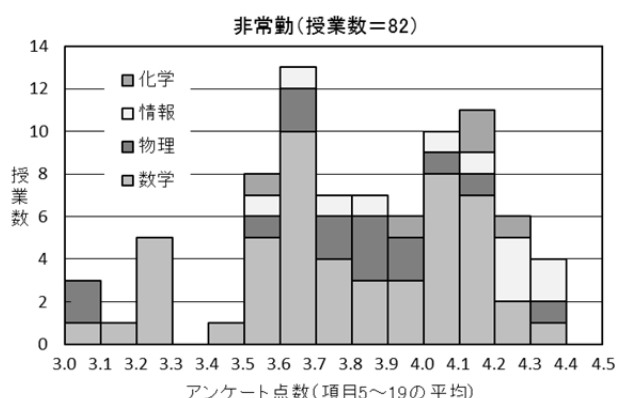
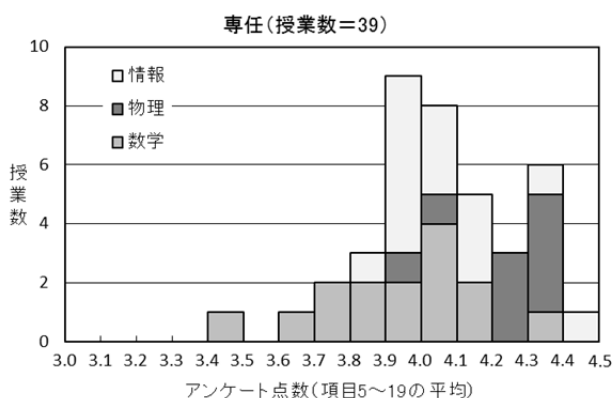
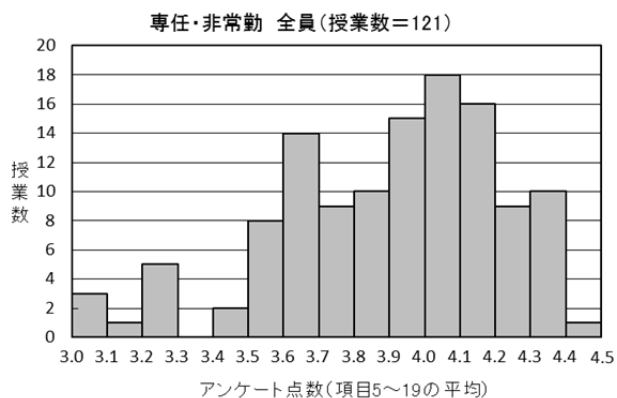


リテラシー学群 2010 年度前期・後期 授業アンケート集計結果

自然科学系

注：アンケート点数とは、アンケート項目 5～19 の授業に対する学生の評価の平均点である。



部門毎の点数の平均 (括弧内は 2009 年度の平均)

	数学	物理	情報	化学	全員
全員	3.81 (3.8)	3.94 (4.0)	4.05 (4.0)	4.01 (4.0)	3.90
専任	3.94 (3.8)	4.24 (4.2)	4.05 (4.0)		4.05
非常勤	3.78 (3.8)	3.76 (3.8)	4.05 (4.1)	4.01 (4.0)	3.83

全体傾向

自然科学系の授業は、工学の専門につながる基礎的な訓練の色彩が強い分野が多く、教養として学生の興味を引くだけでは済まない点もあり、また、必修科目も多いことからアンケート結果が高得点になることは期待しにくい。しかし、全体で見ると、3.9～4.2 の高得点の授業が多く、分かりやすい授業が行われているといえる。昨年度との比較では、ほぼ変化はみられないが、数年前の状況と比較すると、点数の低い授業は減っており授業改善の成果が現れていると思われる。ただし、非常勤では点数の低い授業が幾つか見られ、改善していきたいと考えている。

主任：山口勝己